



信州大学
SHINSHU UNIVERSITY



Fraunhofer



NIT



第2回日独連携シンポジウム

～信州 IT バレー構想における日独地域連携強化と技術移転・集積の促進に向けて～

日時：2023年5月18日（木）13：30～17：30、交流会：18：00～20：00

場所：信州大学国際科学イノベーションセンター（AICS）2階セミナースペース
〒380-8553 長野県長野市若里 4-17-1（信州大学工学部内）

目的および趣旨：AI、IoTに関する国際的なネットワークと技術移転・集積の拠点となる信州 IT バレー構想実現を加速化するため、これまでに構築してきた日独間の国際連携ネットワークをさらに充実発展させる。信州大学および長野県と、フラウンホーファーFIT 研究所およびボン市周辺地域（ドイツ）の関係を強化し、日独間で行政、教育研究、企業間の長期的かつ持続可能な協力体制を確立し、日独連携により地域課題の解決を目指す。

主催：信州大学工学部、信州 IT バレー推進協議会（NIT）

共催：フラウンホーファーFIT 研究所、長野県産業振興機構（NICE）、諏訪圏ものづくり推進機構（SUWAMO）、信州産学みらい共創会

後援：長野県

プログラム（講演タイトルは仮題、使用言語は日本語、独の講演者は英語）

13：00 受付開始（Registration）、名刺交換

13：30 開会 司会 田中 清（信州大学工学部、NIT 共創ネットワークグローバル部会長）

13：30～13：35 開会挨拶 田中 達也（長野県産業労働部長）

13：35～13：40 開催者挨拶 天野 良彦（信州大学工学部長）

13：40～15：00 日独連携のこれまでの歩みと今後の期待 田中清（信州大学工学部）

15：00～15：50 基調講演#1 Japan and Germany in the Pull of the Digital Revolution?

- From Technological Feasibility to Inspiring Added Value -

René Reiners 博士（独フラウンホーファーFIT 研究所）

15：50～16：00 休憩

16：00～16：30 基調講演#2 Building Strong Connection between Nagano and NRW (North Rhine Westphalia) Sabine Ganter-Richter 氏（独サイエンスネットワーク代表、日独協会会長）

16：30～16：50 長野県産業の目指す姿 長野県産業労働部

16：50～17：10 長野県の技術支援拠点・技術を支えるパートナー 長野県工業技術総合センター

17：10～17：30 NICOLLAP による善行寺門前町 IT 化 シソーラス(株) 荒井 雄彦社長

17：30 閉会

18：00～20：00 **交流会**「宴席油や」（長野駅前）会費制（おひとり様 4,000 円）

〒380-0825 長野市末広町 1355-5 ウェストプラザ長野、TEL:026-224-2288

ネットワーキングを目的に、希望者の先着 50 名で実施

参加申込：2023年5月16（火）の17時までに、下記の問い合わせ先までお申し込みください。
その際、交流会への参加を希望される方は、その旨お知らせください。交流会は、希望者の先着50名様までとなっています。

第2回日独連携シンポジウム	<input type="checkbox"/> 参加	<input type="checkbox"/> 不参加
交流会	<input type="checkbox"/> 参加	<input type="checkbox"/> 不参加

問い合わせ先：信州大学工学部 田中・エルナン研究室事務（担当：清水 愛）

電話：026-269-5236、メール：ai_shimizu@shinshu-u.ac.jp